

2026 年 1 月 22 日

「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター 2026」に選出

世界で最も革新的な企業トップ 100 に 11 回目の選出

ダイキン工業株式会社は、世界的な情報サービス企業であるクラリベイト社（本社：英ロンドン）が、特許データの分析から世界の革新的な企業・機関トップ 100 を選定する「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター 2026」に選出されました。2012 年に開始され、今年で 15 回目を迎える同アワードにおいて、ダイキンは 11 回目の選出となります。

「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター」は、クラリベイト社が保有する特許データを基に、世界の企業・機関の知財動向を分析、評価するものです。2000 年以降の特許出願数や、過去 5 年間の特許登録数から評価対象となる企業・組織を抽出し、その上で「影響力」「成功率」「希少性」「地理的投資」等の要素でスコアを付与し、上位 100 社が選出されます。

ダイキンは、業界全体の温室効果ガス削減に寄与すべく、保有する特許の一部について他社の利用を認めています。2019 年 12 月には、国連の知財専門機関が運営する「WIPO GREEN[※]」へ参加し、低温暖化冷媒 R32 を用いた空調機に関する特許を計 419 件登録しています。持続可能な技術を広く世界に紹介し、技術共有・相互活用を促す仕組みである WIPO GREEN を通じて R32 を用いた空調機をグローバルに広く普及させることで、冷媒による環境負荷を世界中で低減させています。

また、スタートアップや産官学との協創において、当事者双方に発明創出のインセンティブが働くような仕組みづくりを行い、新たな知的財産の創出にも力を入れています。その結果、複数の大学および研究機関との間で良好な協創関係が構築でき、外部協創による活発な技術開発に基づく特許出願件数は、国内・国外ともに大幅に増加しています。

今後も、事業成長につながる知的財産の保護や活用をグローバルで進めていくとともに、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

ダイキン工業株式会社 知的財産部長 安部 剛夫のコメント

ダイキンは、戦略経営計画「FUSION25」において成長戦略テーマに掲げる「カーボンニュートラルへの挑戦」「顧客とつながるソリューション事業の推進」「空気価値の創造」等を実現するべく、グローバル規模で研究開発の強化に取り組んできました。今後も、知財権の取得・他社知財の侵害回避に加えて、産業・産学の協創による知財創出や、特許の無償開放等を通じた仲間づくりにも注力することで、事業に貢献する知財活動を推進していきます。

※ 国連の世界知的所有権機関（WIPO）の 1 組織。環境問題に対するソリューションの加速度的な採用をミッションとしており、世界中の環境技術の提供者と需要者をマッチングするためのデータベースを運営する。

「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター 2026」について

<https://clarivate.com/ja/top-100-innovators/>



〔お問い合わせ先〕ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

本社 (06) 6147-9923／東京支社 (03) 3520-3100

E-mail: prg@daikin.co.jp